

政策名	5安全な港		責任者	港営部 港湾管理事務所長	連携先	052-398-0503	連携担当課 (港営部)港営課 (建設部)維持管理担当、施設 工事担当、施設事務所
基本施策名	08施設の安全性・信頼性の向上						
個別施策名	23港湾施設の機能を維持・強化する						
事務事業名	05上屋の管理運営						

### 1 PLAN(目的・概要)

目的	上屋を適切に管理し、効率的な使用ができるようにします。	事業期間	昭和36年度～継続
概要	上屋の使用許可事務、及び施設の点検を実施し、不良箇所があれば補修を実施します。	根拠法令・要綱等	名古屋港管理組合港湾施設条例
		実施義務	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

### 2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用許可申請書の受理</li> <li>・利用調整</li> <li>・現場確認を実施し、施設の使用状況等を入力</li> <li>・利用者からの要望により、施設損傷等の不具合が生じた場合は緊急度に応じた補修を実施</li> <li>・上屋修繕計画の推進</li> </ul>								
活動指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
使用許可件数	単位	目標	-	-	-	-	-	-	上屋の使用許可の件数
	件	実績	677	680	1,140	912			
現場確認日数	単位	目標	245	243	242	243	244	開庁日数	上屋の使用状況等を確認した日数
	日	実績	245	243	242	243			
事業費	千円	29,350	109,016	140,511	42,953	58,500			・20年度及び21年度の事業費の増大は1件当たりの単価が大きな修繕があったためです。
人員	正規職員	人	3.20	3.20	3.20	3.10	2.90		
	嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	27,792	28,064	27,462	26,291	25,424			
事業費・人件費の合計	千円	57,142	137,080	167,973	69,244	83,924			

### 3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← 予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標	24	備考(指標の算定方法など)
使用率	単位	目標	95.0	95.0	90.0	90.0	90.0	90.0	上屋の使用料÷有効面積金額(1年間を通じて上屋すべてが利用された場合の金額)
	%	実績	93.0	92.0	76.0	67.0			
	達成率(%)		97.9	96.8	84.4	74.4			
修繕計画の進捗率	単位	目標	22.2	22.2	44.4	33.0	66.7	100.0	実施済修繕件数÷修繕計画による修繕件数 ・22年度より上屋外壁調査を修繕計画に追加しています。
	%	実績	11.1	11.1	11.1	53.3			
	達成率(%)		50.0	50.0	25.0	161.5			
観点	課題の有無	現状の「見える化」							その他特記事項
必要性	組合関与の必要性	有・無							
	目的・水準の妥当性	有・無							
有効性	利用者などの対象者ニーズ	有・無							
	成果の達成度	有・無							
効率性	内容の妥当性	有・無							
	実施主体の妥当性	有・無							
	受益者負担の適正性	有・無							
経済性	有・無	有・無							

### 4 ACTION(取組)

今後の事務事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	事故防止などの安全対策上不可欠であるため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
財源が厳しく修繕計画の進捗が遅れている状況において、部分補修及び複数年分割による進捗確保を検討していきます。			